

守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 3 回 学区別会議 【小津学区】

平成 25 年 9 月 9 日（月）午後 7 時 30 分から小津会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 3 回学区別会議を開催しました。

小津学区にお住まいの住民 26 名とともに、まず前回会議で出された学区の特徴や宝ものに関する意見について、大きな見落としがないかどうかなどふりかえりをしました。次に、学区のまちづくりを進めていく上での課題や方向性について話し合い、最後に参加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

- ①挨拶：三品学区長より
- ②内容説明：会議当日のプログラム内容、第 2 回検討結果の説明
- ③テーブルに分かれて意見交換：『前回会議のふりかえり』、
『学区のまちづくりの課題と方向』
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲結果を発表してみんなで共有

テーブル毎に小津学区の『まちづくりの課題と方向』について話し合いました



▲困っていることや、こうなれば良いと思うことなどを、皆で考えました。

- 4つのテーブルに分かれ、前回会議で出された小津学区の『良いところ』や『たからもの』の確認を行い、さらに、それらの特徴をもとに、『学区のまちづくりの課題』を話し合いました。
- 『たからもの』としては、長刀祭や千灯祭といった祭を、地域の行事としてだけでなく、受け継いできた歴史・伝統としても捉え活用してはという意見がありました。また、住民が気軽に集まることができるような機会を大事に守っていきたいという意見もありました。
- 『まちづくりの課題』については、「川や琵琶湖の環境の悪化」や「少子高齢化と人口減少」、「希薄化した人間関係の中でのつながりの確保」といった意見が各テーブルから多く上げられました。
- 『今後のまちづくりの方向性』としては、「水や琵琶湖に親しむことのできる環境づくりを」、「生成りで（本来のすがたのまま）できることから始める」、「多くの住民が楽しめるような伝統文化の受継ぎ方を考える」など、今後のまちづくりのヒントになるような意見が多く出されました。

■お問い合わせ

守山市政策調整部みらい政策課

〒524-8585 守山市吉身二丁目5番22号

TEL : 077-582-1162 e-mail : miraiseisaku@city.moriyama.lg.jp